

シグマ研究委員会核データ専門部会
ガンマ線生成核データWG 第4回会合議事録

日 時 : 昭和55年8月6日(水) 13:30~17:00

場 所 : 原研東海研研2棟222号室

出席者 : 山越, 河北, 井頭, 播磨, 吉田, 水本, 川合, 浅見(哲), 中川,
五十嵐

配布資料 : GROGI-3Aの改訂

I 前回議事録確認

II 作業経過報告

1. CASTHY2 : 整備を急いでいるが, まだ完全でない。thermal neutron capture の計算で $E_T < B_n$ の問題が解決していない。また, 計算時間がかかりすぎる。
2. GROGI-3A : 資料により改訂した入力形式の説明があった。
 $T_e^{(j)}$ の計算には ELIESE 2 を組み込んで使う。
level density としては $\rho = C \exp(E/T)$ の C , T も入力できるようにする。

GROGI-3Aの改訂後はGROGI-4として, これを統一 version にする。

3. 実験 data の収集について :

前回議論になった intensity data の格納について, 次回までに格納 program の spec を考えてくることになった。

data の収集はCINDAを調べて必要な data をNEA D.B. に要求する。

Ⅲ 次回予定

C A S T H Y, G R O G I を完成し, 次々回には計算作業ができるようにする。

N E S T O R の data と C I N D A とを調べ, data 格納の作業を進める。

S P R I N T で data を plot する。

計算作業の準備をする。

次回は10月6日, 東京で開催する。